

# 枚方淀川探鳥会2024年7月

2024年(令和6年)7月7日(日) 9:00~12:00

日本野鳥の会大阪支部

前田初雄、甲田正二、西脇淳浩、香月清宏、  
松井正夫、新名泰博、平 軍二(☎090-6901-1425)

## I 今月の鳥・ヒヨドリ



ヒヨドリ

### ←ヒヨドリ

淀川河川敷の樹林はヒヨドリの天国で、冬場は近くで生まれ育ったヒヨドリだけでなく、北国から越冬に来る個体も合わせ数百羽もカウントされることがあった。河川敷にはヒヨドリの好きなセンダン・ナンキンハゼなどの餌源が豊富で、ヒヨドリだけでなくムクドリ・ツグミも集まっていた。

昨年からの河川敷の樹林、特に野鳥通りにと呼ばれていたセンダン林が伐採されたので、今後は少なくなるが、木々の成長が早いので、数年後には木々が育ち実が生り始め、戻ってくると思っている。

ヒヨドリは何処でも観察できる鳥なので、バードウォッチング時にヒヨドリを見ても、「なんだヒヨドリか！」と一瞥するだけになっているが、今月はヒヨドリに関する話題を取り上げてみた。

### I-①ヒヨドリ生息地は日本

ヒヨドリは右図のように日本を中心に生息している。日本では我が物顔に生活している鳥なのに、朝鮮半島を含めた極東アジアにしかない鳥と知ると不思議である。日本で見られるわがままに生活は、何処へ行ってもできると思われるのに、何故世界に広がっていないのだろうか。



フィールド日本の野鳥1989年  
高野伸二著(日本野鳥の会)

### I-②ヒヨドリ 1960年代まで漂鳥が、1970年代以降は留鳥に

昭和13年(1938年)に大阪支部より発行された榎本佳樹著「野鳥便覧」が、2024年2月に「復刻版野鳥便覧」として発行された。そこにはヒヨドリは漂鳥と記されている。当時大阪・東京などの都会では、秋から冬の間公園や街路樹などの木の実を食べて越冬しているヒヨドリが、繁殖期になると山地の樹林に戻って繁殖していたようである。

唐沢孝一著「マンウォッチングする都会の鳥たち」1987年草思社 によると、東京周辺で都心へのヒヨドリの繁殖拡大に気づいたのは川内博氏・藤本和典氏で、1968年に始まり、1973年にはほぼ全都で繁殖するようになったとのことである。

しかも、ヒヨドリ繁殖の都市進出は 東京だけでなく、名古屋・大阪・千葉・茨木・埼玉など各地で同時進行的に発生したとのこと、今では都心で留鳥として一年中、普通に見られ、都市鳥をを代表する一種となっている。

大阪では、1983年松籟社発行「大阪の野鳥」(財)大阪自然環境保全協会編に、当時の保全協会会長の筒井嘉隆氏が、漂鳥である筈のヒヨドリが、10年近く前から吹田市千里山に住みついたと書かれている。

### I-③ヒヨドリの餌は何 「植物と鳥の歳時記」より抜粋

平は、大阪支部むくどり通信に万博公園で観察したことを中心に、植物47種について鳥との関係を歳時記風に書き、連載してもらっている。

(1992年9月~98年11月 38回)。

そこから、ヒヨドリが利用していた植物名を抜き書きした結果は下記の通りで、ヒヨドリが私たちの周りにある身近な木の実・草の実・木の花をフルに利用していることを、再確認した。

(木の実)アオキ・アケビ・ウメドキ・エノキ・エンジュ・クスノキ・グミ・  
クロガネモチ・クワ・コブシ・サクラ(エドヒガン・ヤマザクラなど)・  
サンゴジュ・サンシュユ・センダン・ツルウメドキ・トウネズミモチ・  
ナンキンハゼ・ナンテン・ヌルデ・ハゼノキ・ヒイラギナンテン・  
ピラカンサ(各種)・ビワ・マンリョウ・ムクノキ・ムラサキシキブ・  
ヤマモモ

(草の実)ヘクソカズラ

(木の花)ウメ・コブシ・サクラ(ソメイヨシノ・ヤマザクラなど)・サザンカ・  
ツバキ(ヤブツバキ・園芸種いろいろ)

(追加:昆虫) 幼虫・成虫いろいろ(特に7月~8月はセミの捕獲が目立つ)



ツバキに来たヒヨドリ(万博公園・有賀憲介氏)

## II 探鳥会観察チェックリスト

日本 鳥類 目録	鳥名	観 察 回 数	2023				2024							日本 鳥類 目録	
			4/2	5/7	6/4	7/2	1/7	2/4	3/3	4/7	5/5	6/2	7/7		
5	キジ	49	3		2	1						3	2	3	5
10	マガン	0										1			10
21	ツクシガモ	1					3	1							21
26	オカヨシガモ	47		雨			3	26	38	8					26
27	ヨシガモ	16	10	天			6	11	19	2					27
28	ヒドリガモ	44		中			2			3					28
29	アメリカヒドリ	5		止											29
30	マガモ	56	1					2							30
32	カルガモ	91	12		6			2	4	7	3				32
34	ハシビロガモ	9													34
35	オナガガモ	8													35
36	シマアジ	1													36
37	トモエガモ	1													37
38	コガモ	59	10				1								38
42	ホシハジロ	40	3				48	70	33	2					42
43	アカハジロ	4					1								43
46	キンクロハジロ	42					114	275	67	31					46
47	スズガモ	6													47
58	ミコアイサ						1								58
59	カワアイサ	46					15	6							59
60	ウミアイサ	3													60
62	カイツブリ	46	1				1	1		2					62
64	カンムリカイツブリ	57	2				4	9	2	5	1				64
66	ハジロカイツブリ	4													66
74	キジバト	112	4		2	1	3	10	6	4	7	2			74
83	シロエリオオハム	1													83
127	カワウ	111	7		6		9	16	6	3	11	5			127
139	ゴイサギ	10			1	5									139
141	ササゴイ	15								2	1				141
143	アマサギ	2										3			143
144	アオサギ	113	2		1	1	4	2	10	4	1	1			144
146	ダイサギ	109	5		6	2	2	3	3	2	1	6			146
148	コサギ	100	5		1	1	3	4	1	2	1	3			148
153	ヘラサギ	1													153
154	クロツラヘラサギ	1													154
166	クイナ	12													166
170	ヒクイナ	7													170
174	バン	23													174
175	オオバン	48	53				53	122	54	66	8				175

日本 鳥類 目録	鳥名	観 察 回 数	2023				2024							日本 鳥類 目録	
			4/2	5/7	6/4	7/2	1/7	2/4	3/3	4/7	5/5	6/2	7/7		
185	ホトトギス	2													185
187	ツツドリ	2													187
188	カッコウ	1		雨											188
192	アマツバメ	2		天											192
194	タゲリ	1		中											194
195	ケリ	27		止											195
202	イカルチドリ	9													202
203	コチドリ	30	1						1	5					203
204	シロチドリ	4													204
219	タシギ	4					1								219
227	チュウシャクシギ	2													227
235	アオアシシギ	1													235
239	クサシギ	3													239
241	キアシシギ	1									4				241
244	イソシギ	80	1				2	3	1	1	1				244
251	トウネン	1													251
266	ハマシギ	1													266
286	ユリカモメ	22													286
293	ウミネコ	3													293
294	カモメ	3													294
299	セグロカモメ	19							1						299
307	コアジサシ	9													307
339	ミサゴ	66					1	2	2	1	1	1			339
340	ハチクマ	2													340
342	トビ	92	3		1	3	2	2	1	3	3	2			342
349	チュウヒ	1							1						349
350	ハイロチュウヒ								1						350
355	ハイタカ	33	2				1	2							355
356	オオタカ	25	1		1	2		1	1						356
357	サンバ	1													357
358	ノスリ	34					1	1							358
366	オオコノハズク	1													366
383	カワセミ	97	2		2	1	1		1		3	1			383
388	アリスイ	9													388
390	コゲラ	94	2		5	3	2	3		1	1	1			390
393	アカゲラ	6													393
401	チョウゲンボウ	53	1				3	1		1	2				401
407	ハヤブサ	26					1	2		1	1				407

日本 鳥類 目録	鳥名	観 察 回 数	2023				2024							日本 鳥類 目録
			4/2	5/7	6/4	7/2	1/7	2/4	3/3	4/7	5/5	6/2	7/7	
412	サンショウクイ	1												412
418	サンコウチョウ	1		雨										418
420	モズ	103	2	天	1	4	7	6	3	6	1	2		420
435	ハシボソガラス	114	14	中	13	8	11	17	14	7	12	8		435
436	ハシブトガラス	111	4	止	3	4	3	4		3		2		436
438	キクイタダキ	8												438
439	ツリスガラ	1												439
442	ヤマガラ	7												442
443	ヒガラ	1												443
445	シジュウカラ	106	14		4	8	7	4	6	12	5	2		445
452	ヒバリ	64	1			1								452
455	ショウドウツバメ	6												455
457	ツバメ	58	2		41	30				11	18	20		457
459	コシアカツバメ	20												459
461	イワツバメ	46			70	2	100		30	1	60	3		461
463	ヒヨドリ	115	234		35	33	153	120	32	74	36	10		463
464	ウグイス	109	18		10	15	6	4	4	10	16	5		464
466	エナガ	87	6		3		5	9	6	3				466
476	オオムシクイ	5												476
477	メボソムシクイ	5												477
479	エゾクシクイ	1												479
480	センダイムシクイ	7												480
483	メジロ	92	2		8	7	8	3	4	7	2	6		483
492	オオヨシキリ	30			6	6					3	8		492
499	セッカ	29			3	4					8	1		499
506	ムクドリ	102	9		93	60	13	35	2	33	14	76		506
508	コムクドリ	5												508
511	ホシムクドリ	2												511
520	マミチャジナイ	1												520
521	シロハラ	51	1				2	1						521
522	アカハラ	2												522
525	ツグミ	55	72				4	27	30	11				525
533	ノゴマ	1												533
536	ルリビタキ	1												536
540	ジョウビタキ	55					1	2	2					540
542	ノビタキ	13												542
549	イソヒヨドリ	33					1	1						549

日本 鳥類 目録	鳥名	観 察 回 数	2023				2024							日本 鳥類 目録
			4/2	5/7	6/4	7/2	1/7	2/4	3/3	4/7	5/5	6/2	7/7	
552	エソビタキ	8												552
553	サメビタキ	1		雨										553
554	コサメビタキ	17		天										554
558	キビタキ	16		中										558
560	オジロビタキ	1		止										560
561	オオルリ	4												561
569	スズメ	114	11		42	28	26	33	24	25	24	10		569
573	キセキレイ	36	1				1	2	1					573
574	ハクセキレイ	105	5		4	1	8	14	8	4	1	6		574
575	セグロセキレイ	102	2			2	2	2	2	1				575
584	タヒバリ	29	1				2	6	25	2				584
586	アトリ	29												586
587	カワラヒワ	104	11		6	3	35	31	36	11	4	14		587
588	マヒワ	6												588
592	ベニマシコ	44												592
600	シメ	41						1						600
602	イカル	17												602
610	ホオジロ	109	14		10	8		8	2	6	11	10		610
614	ホオアカ	6												614
617	カシラダカ	23												617
618	ミヤマホオジロ	1												618
624	アオジ	65	3				6	12	9	4				624
628	オオジュリン	17												628
	コジュケイ	13												
	カワラバト(ドバト)	110	○		22	1	23	130	56	14	13	17		
	ハッカチョウ	1												
	カッコウSP	5												
	アイガモ	3												
	メボソムシクイSP	5									1			
	ヒタキSP	3												
種数合計(自動計算)			45	30	30	49	48	41	39	36	33			
個体数合計(自動計算)			559	408	248	709	1047	548	393	290	239			
探鳥会参加者数			16	28	16	24	17	27	24	32	26			
11 年間	1~2回		2012年1月~2023年12月の11年間に											
	100回以上		観察回数の少ない種・多い種、更に樹											
今後樹林伐採影響			林伐採の影響を受けられる種を											
			リストアップした。											

### Ⅲ 先月(6月5日)探鳥会報告

集合場所近くの街路樹クロガネモチ、レンジャクが来なかったこともあって3年間の花～実への変化、2022年の日焼けした黄色い実・2023年の赤い実・2024年の花を確認してもらってスタートした。

関西医大タワーには5月と同じ所にハヤブサの姿、しかもその上をトビが飛ぶという状況も再現された。河川敷の草原にはムクドリ、地上で虫探しや、熟した桑の実を採餌など、10～20羽の群があちこちに何回も飛びまわった。

ここ数日の雨で本流の水面高く流れも速く、中州が出ていないことなどで川面に鳥はほとんどいなかったが、岸辺にアオサギ、上空を飛んだダイサギ・アマサギ、天野川でササゴイ・コサギとサギが5種も観察できた。

先月探鳥会で多数のイワツバメが群舞したことで6月資料に載せたことから、これまで探鳥会で観察していなかった天野川魚道にかかる自転車道路橋に裏の巣を見たが、2週間ほど前に巣立ったとのことで、もぬけのからだだった。

ヨシ原のあちこちでオオヨシキリの「行々子」が聞こえたが、野鳥通りの樹林伐採時に鳥の止まり木として残されたアキニレでさえずり、全員で声・姿を確認することができ、探鳥会を終了とした。



### Ⅳ 8月探鳥会は夏休み 次回は9月1日

今日と同じように 大阪支部HPからホームズ様式からお申し込みください。

今年も昨年同様、猛暑の夏が予想されています。体調を整え、補給水分をお持ちいただいた際の参加をお待ちしています。

枚方淀川探鳥会のメインルート「野鳥通り」を中心に樹林が伐採されました。林の鳥はいなくなりましたが、草原の鳥が良く観察できる筈なので、オオヨシキリ・キジ・ホオジロ・ヒバリ・セッカなどを期待している。